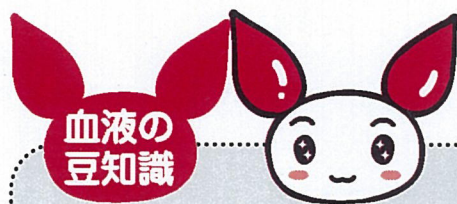
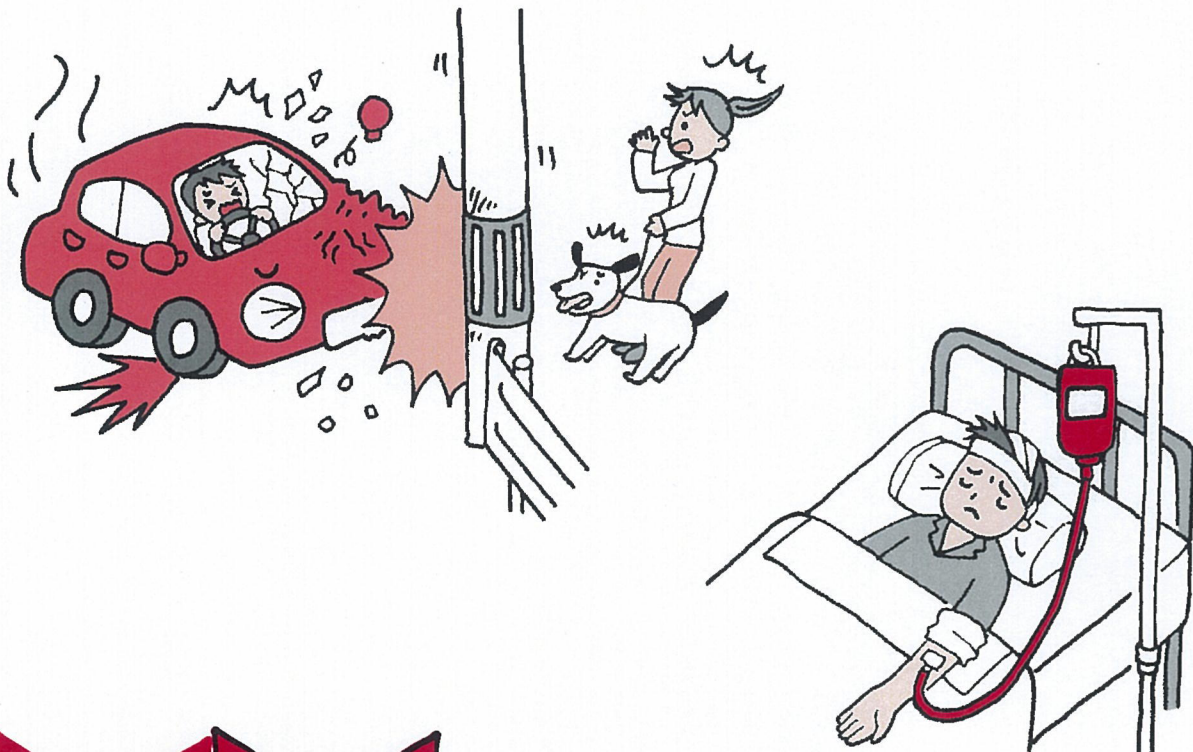


# 献血は、どうして必要なの？

♥医学が進歩した現在においても、輸血用血液を人工的に作ることはできません。  
献血とは、見知らぬ誰かのために健康な私たちが血液を無償で提供するボランティアです。

現在、一部の血液製剤を除いて輸血用血液は、献血による血液でまかなわれています。  
献血による血液が不足すると、輸血を必要とする患者さんや、白血病、血友病などの患者さんが手術や治療を受けられなくなってしまいます。  
その結果、大切な命が失われることとなります。  
献血には、16歳からできる200mL献血と、18歳からできる400mL献血、成分献血があります。  
献血は、みなさん一人ひとりの善意のボランティア精神によって支えられています。



## 血液の豆知識

血液の有効期間は？

- 全血・赤血球 —— 採血後 21 日間
- 血しょう —— 採血後 1 年間
- 血小板 —— 採血後 4 日間

このように血液の有効期間は非常に短く、そのため継続的な献血が必要とされています。

